

石川県リハビリテーションセンター環境行動計画

取組方針

石川県リハビリテーションセンターは、石川県リハビリテーションセンター条例により、リハビリテーションに関する教育研修及び地域活動支援を行うとともに、指定管理者の下ではリハビリテーション医療の提供を行っています。

当センターにおいても、石川県環境総合計画及び環境方針に基づき、環境負荷へ及ぼす影響を少なくするため、以下の行動に取り組むこととします。

- 1 施設の管理運営及び事業活動において省エネルギー・省資源化を進め、二酸化炭素の排出量を抑制します。
- 2 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）等に基づき、グリーン購入を推進します。
- 3 廃棄物の総排出量の削減及び分別徹底によるリサイクルの推進を目指します。

この方針に基づいて、職員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全職員に周知します。

平成22年 8月31日

石川県リハビリテーションセンター所長 南 陸 男

3 環境負荷低減の取組

当センターでは、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次のとおりです。

<p>目標 1</p>	<p>二酸化炭素の総排出量を年間1%ずつ削減する。</p> <p>平成20年度（基準値） 71,551.9kg-CO₂</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>平成22年度（目標値） 70,120.9kg-CO₂</p> <p>平成23年度（目標値） 69,419.7kg-CO₂</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>冷房温度（室温28℃）と暖房温度（室温19℃）を徹底 冷暖房時間を8：00から17：00までとし、その延長運転について の適正管理</p> <p>昼休み時間の執務室等消灯を実施</p> <p>使用していない部屋の消灯を徹底</p> <p>職員のエレベータ使用の自粛</p> <p>パソコン、複写機等の節電機能の活用</p> <p>公用車の効率的な運用管理（使用経路、相乗りの実施）</p> <p>公用車のエコドライブの実践</p>

<p>目標 2</p>	<p>一般廃棄物の排出量を把握し、排出量を年間1%ずつ削減する。</p> <p>平成22年度（基準値） データ把握</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>平成23年度（目標値） 平成22年度実績の1%削減</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>現時点からの廃棄物排出量の計測、記録の実施</p> <p>廃棄物の分別を徹底し、リサイクル・リユースを推進</p> <p>詰め替え可能な製品、簡易包装の製品の積極的購入</p>

<p>目標 3</p>	<p>コピー用紙の使用量を年間1%ずつ削減する。</p> <p>平成20年度（基準値） 406.3kg</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>平成22年度（目標値） 398.2kg</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>書類・資料の電子データ化（ペーパーレス化）の推進 両面印刷、両面コピーの徹底 使用済み用紙の裏面利用</p>

<p>目標 4</p>	<p>水使用量を年間1%ずつ削減する。</p> <p>平成20年度（基準値） 1,618.2m³</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>平成22年度（目標値） 1,586.0m³</p> <p>平成23年度（目標値） 1,570.1m³</p>
<p>具体的な取組</p>	<p>手洗い場、トイレに節水を呼びかける掲示物を貼付 使用量データの把握及び分析による漏水の早期発見</p>

※ 上記目標値について、単年度で2カ年分以上の目標を達成したときは、翌年度以降について、その実績を目標値とする。

4 環境行動計画の実施体制

前項に掲げる環境負荷低減の取組を推進するために、次長（事務）を責任者とする環境管理委員会を設置し、毎年1回取組目標に対する達成度、取組の実施状況等について確認・分析する。